

2023 年度事業報告書

(2023 年 4 月 1 日から 2024 年 3 月 31 日まで)

I. 事業の実施状況

1. 奨学援助事業

当財団は、1977 年 2 月に故檜山純三が私財を投じて設立しました。設立 46 年目を迎えた本年 3 月には第 44 回目の大学学部学生 34 名の卒業生を社会に送り出すことができました。大学学部学生採用者は累計 2,234 名、外国人大学院留学生採用者は累計 290 名となりました。

(1) 奨学生募集・選考

当年度も推薦依頼大学 40 大学と設立者出身地の小諸市教育委員会に、当財団の採用基準に従い、学内選考を行ったうえでの大学学部学生の推薦をお願いしました。外国人大学院留学生については、新型コロナウイルス感染拡大のため来日できる留学生の人数が著しく減少し回復途上である状況を鑑み、理事会決議（2023 年 3 月 7 日）により当年度も募集を休止しました。

① 大学学部学生

第 47 回大学学部学生として 63 名の推薦があり、書類選考の結果 18 名合格し 3 名が辞退、15 名が採用となりました。

② 外国人大学院留学生

募集休止のため 0 名（寄宿舍奨学生については募集を継続）

③ 寄宿舍奨学生（檜山奨学会館）

2012 年度より始めた無償貸与の寄宿舍奨学生について、各大学から推薦された 5 名（外国人大学院留学生）が入居・3 名が継続しました。（寄宿舍貸与大学は東京大学、上智大学）

(2) 奨学金給付

① 新規奨学生への給付

新規採用された第 47 回大学学部学生 15 名に対して、月額 6 万円を給付しました。

② 継続奨学生への給付（大学学部学生 2.3.4 年生）

継続給与対象奨学生から提出された書類に基づき奨学生選考委員会が審査した結果、第 44 回大学学部学生 37 名（成績良好 34 名注意 3 名）、第 45 回大学学部学生 38 名（成績良好 36 名注意 1 名嚴重注意 1 名）、及び第 46 回大学学部学生 38 名（成績

良好 38 名)の合計 113 名に対し継続給付を決定し、月額 4 万円を給付しました。

③ 学習奨励金給付

奨学生選考委員会による継続審査結果に基づき、継続奨学生の成績優秀者 10 名に学習奨励金 5 万円を給付しました。

この結果、新規奨学生、継続奨学生への奨学金総支給額と学習奨励金（奨学金）給付額の合計は 64,275 千円となりました。

(3) 交流活動

① 大学学部学生 2 年生研修会合

2023 年 4 月 23 日（日）に樫山奨学会館で開催しました。

OBOG2 名の講演を聴き、自己紹介をしました。

② 第 47 回新規奨学生歓迎オリエンテーション

2023 年 10 月 1 日（日）に樫山奨学会館で開催しました。

選考委員 5 名と新規採用された奨学生 15 名が集まりました。

③ 第 31 回 外国人大学院留学生会合

外国人大学院留学生の採用を休止しているため開催を見送りました。

④ 第 46 回 全国会合

2023 年度も形を変えて、10 月 29 日（日）に「成績優秀賞 授与式」として、成績優秀者 10 名と選考委員 3 名が集まり樫山奨学会館で開催しました。

⑤ 大学学部学生 3 年生 研修会合

入学して奨学生に採用されてから一度も対面で集まったことのない 3 年生から希望があり、3 年生 研修会合を 11 月 23 日（木・祝）樫山奨学会館で開催しました。3 年生 27 名と OB の講演を聴き初めての自己紹介を行いました。

⑥ 卒業を祝う会

2024 年 3 月 3 日（日）に樫山奨学会館で第 44 回目の大学学部学生の卒業を祝う会を開催しました。

理事長から最後の奨学金とお祝いのメッセージカードと卒業記念品を、出席した 26 名の卒業生に手渡しました。

⑦ OB・OG 会

卒業後も年代や国の垣根を越えて末永い交流が続くようにと願い、家族ぐるみの参加を募っております。

第 37 回関西 OB・OG 会

2023 年 10 月 21 日（土）に大阪市北区の阪急インターナショナルホテル宴会場で開催しました。4 年ぶりの開催となり、74 名の出席者が集まりました。

第 37 回関東 OB・OG 会

2024 年 2 月 12 日（月・振替休日）に東京都千代田区のホテルグランドアーク半蔵門宴会場で開催しました。4 年ぶりの開催となり、100 名を超える出席者が集まりました。

(4) 会報

当財団の会報誌「かしの芽」を年2回（第94号、第95号）発行しました。

2. 檜山純三賞事業

(1) 表彰事業

当財団設立30周年を記念して設立しました社会科学分野の現代アジア研究の著書の表彰で、6名の選考委員による檜山純三賞選考委員会で檜山純三賞の受賞者を決定しました。

2023年度もソーシャルディスタンスを考慮しつつコロナ以前の規模で表彰式を行いました。

第18回 檜山純三賞表彰式

日 時 : 2023年11月8日(水)

開催場所: ホテルニューオータニ

第18回 学術書賞 『ポピュラー音楽と現代政治』 金 悠進 著

京都大学学術出版会 刊

一般書賞 『グローバルバリューチェーンの地政学』 猪俣 哲史 著

日経 BP 日本経済新聞出版 刊

(2) 檜山セミナー助成事業

現代アジア研究者による学問的に水準の高い研究会・シンポジウムに対して「檜山セミナー」として資金助成をする事業を2016年度から始めました。

第7回は2023年6月10日(土)に東京都目黒区の東京大学で開催しました。

II. 財産の状況

(1) 基本財産について

基本財産は株式会社オンワードホールディングス株式8,710,970株を主とし、他に定期預金並びに世田谷区代沢所在の土地1,652.89㎡があります。

2023年度は基本財産である株式会社オンワードホールディングス株式の配当が1株につき12円でした。

(2) 特定資産について

特定資産は、公益目的保有財産、管理用財産、資産取得資金、特定費用準備資金及び引当資産として積み立てています。正味財産増減計算書内訳表において、公益目的保有財産、資産取得資金、特定費用準備資金として積み立てている金融資産の運用益は公益目的事業会計に、管理用財産及び引当資産として積み立てている金融資産の運用益は法人会計に掲載しています。

現在の積立金額は財産目録記載の通りです。

当期支出は事業費、管理費とも予算内の支出となっています。
以上の結果、正味財産期末残高は 82 億 68 百万円となっています。

III 管理運営の状況

役員会等に関する事項（理事会、評議員会）

① 2023 年度第 1 回理事会（決議の省略）

理事会の決議があったものとみなされた日：2023 年 5 月 19 日（金）

理事の同意書：理事 7 名、 異議のない旨の書面：監事 2 名

審議事項の内容

- ・ 2022 年度（2022 年 4 月 1 日～2023 年 3 月 31 日）事業報告及び同年度決算の承認の件
- ・ 定時評議員会の招集の件
- ・ 奨学資金積立基金の一部取り崩し承認の件
- ・ 樫山セミナー準備資金積立資金の新規積立承認の件

② 定時評議員会

2023 年 6 月 7 日（水）17 時～

ホテルニューオータニ

出席者：評議員 6 名（うち 1 名は電話会議方式により出席）、監事 1 名

審議事項の内容

- ・ 2022 年度（2022 年 4 月 1 日～2023 年 3 月 31 日）事業報告及び同年度決算の承認の件
- ・ 奨学資金積立基金の一部取り崩し承認の件
- ・ 評議員・理事・監事の選任の件

③ 2022 年度第 2 回理事会

2023 年 6 月 7 日（水）17 時 30 分～

ホテルニューオータニ

出席者：理事 7 名、監事 2 名

審議事項の内容

- ・ 代表理事選任の件
- ・ 樫山純三賞選考委員選任の件
- ・ 内閣府定期提出書類の承認の件

④ 2023 年度臨時理事会（決議の省略）

理事会の決議があったものとみなされた日：2023 年 11 月 23 日（木）

理事の同意書：理事 7 名、 異議のない旨の書面：監事 2 名

審議事項の内容

- ・ 臨時評議員会招集の件

⑤ 臨時評議員会（決議の省略）

評議員会の決議があったものとみなされた日：2023年12月11日（月）

評議員の同意書：評議員9名、異議のない旨の書面：監事2名

審議事項の内容

- ・新任評議員1名選任の件

⑥ 2023年度第3回理事会

開催日：2024年3月7日（木）

出席者：理事7名、監事2名

審議事項の内容

- ・2024年度事業計画及び2024年度収支予算の承認の件
- ・奨学生選考委員選任の件
- ・樫山純三賞選考委員選任の件
- ・会館修繕積立資金の取り崩し不実施の件
- ・株主権の行使の件

基本財産たる株式会社オンワードホールディングスの株主として
第77回定時株主総会における権利行使を理事長に一任

2023年度の事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。